

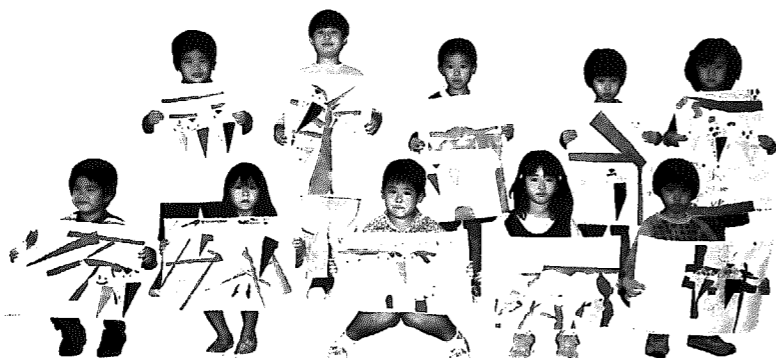
第12回新潟県小学生バレーボール大会

西蒲地区予選で、岩室ジュニアAが準V

先月15日、中之口村総合体育館をメイン会場に行われた同予選で岩室ジュニアAが、第2位で予選を通過しました。味方ジュニアを1回戦で、白根ジュニアAを2回戦でともに圧倒した岩室ジュニアAの決勝の相手は宿敵中之口Jr. VBC、レシーブを中心に、ねばり強く立ち向かった岩室ジュニアAですが、結局セットカウント0対2で敗れ、第2位となり今月19日に行われる県大会にコマをすすめることになりました。県大会での活躍を期待しています。



■後列左から：おおやゆうまくん、うちやまあやのちゃん、つるまきたかなりくん、おおつかよしきくん、かねこなつみちゃん  
 ■前列左から：おおやかずまくん、もんどうさおりちゃん、いとうさちこちゃん、つきおかみくちゃん、さかしたたかまるくん



わたしの自信作

■和納保育園 五歳児  
 作品名：親子のミノ虫



21世紀も元気で盛りましょ

～敬老会と福祉の集りには894名が参加～

今年も、長寿を祝いながら福祉に対する理解と関心を深めてもらおうと、9月28日、『敬老会と福祉の集り』が村民体育館で行われ、894名のお年寄りが集まりました。

式典では、まず、佐藤村長が「いつまでもお元気で長生きしてください」とあいさつ。“古希”(70歳)を迎えた115名の代表として石川利衛さん(和納7区)に記念品を贈呈しました。

その後、来賓祝辞、福祉宣言を朗読し、式典を終了しました。引き続き行われたアトラクションでは、村内の方々の出演による踊りなどの披露があり、楽しいひとときを過ごしました。



▲古希を代表して石川利衛さん



皆さんにもっと音楽に親しんでもらおうと開かれている音楽会「音楽に親しむタベ」が、今年も先月21日、公民館講堂で約200名の入場者が訪れる中、開かれました。

今年は、ピアノ・コーラスに雅楽演奏が加わり、笙、龍笛、七力などの日本古来から伝わる楽器を用いたの古式ゆかしい調べを堪能しました。



古典芸術

「雅楽」の世界

第18回 音楽に親しむタベ



▲“いわむろ”をふるまう芸妓さん

関越道「高坂SA」で観光キャンペーン  
 ～メインステージは“いわむろ”一色～

秋の行楽シーズンに向け、先月13日から2日間、関越自動車道下り「高坂SA」で、『みのりの越後、ちとよらんかね』キャンペーンが行われました。これは、県内の市町村が日本道路公団と共催で開いたもので、19の市町村が参加。それぞれの市町村が観光、物産を紹介する中、13名が参加した岩室村観光協会は、郷土芸能や温泉クイズなどで“いわむろ”を大PR。大勢のSA利用者がブースを取り囲み、評判は上々の様子でした。

第52回全国漁港大会  
 ～全国から約900名が間瀬漁港を視察～

9月25日から27日の3日間、新潟県で第52回全国漁港大会が開催され、全国から集まった漁業関係者2,850人のうち、17県の870人が、間瀬漁港を研修視察しました。現地では各県の視察団が、到着すると佐藤村長が歓迎のあいさつを行い、さっそく県の担当者より間瀬漁港で進められている漁港修築事業や環境整備事業の説明が行われました。視察が終了した一行は、休憩所で漁協婦人部による地酒や枝豆の振る舞いを受け、視察地を後にしました。



▲漁港を視察する参加者



▲温泉加熱所にてインタビュー

岩室小4年生は、夏から「総合的な学習」の時間の中で、「岩室温泉」について調査してきました。

テーマは6つ。温泉の歴史やお湯、お風呂に旅館のサービスまで、子どもたちの視点でそれぞれ決めました。実際に生の声を聞きながらまとめていくことを主体に、すでに2回、温泉街でインタビューを試みています。

その成果を発表し合おうと、先月11日、ゲストティーチャー(写真下)や保護者らを招きポスターセッションを行いました。

岩室小4年生が  
 総合学習で『岩室温泉』をレポート  
 ～ポスターセッションで成果を発表～



▲ゲストティーチャー石添社長(ほてる大橋)のお話を聞く児童

セッションのかわりかたちで中間発表が行われました。紙芝居や人形などユニークな演出や、実際のサンプルを示しながら発表するグループなど、調査結果はとて中身の濃いものでしたが、緊張のせいのか、発表者の声が小さく、うつぶきながらの発表が少し残念。11月の発表では、今までの努力の成果を100%伝えられるよう頑張ってください。

※なお、岩室小学校では、11月22日(水)午後2時5分から体育館で研究成果を発表します。皆さん、ぜひ足を運んでみてください。